

夫諛諧者和歌之技條也
以_下其辭雖傾回其體雖不
雅意_上歸義_中正也_上可謂同本
根者也抑風雅序人事兼
變正固以為諧者舒文載
質_レ銜_レ華_レ而佩_レ實_レ此近世之
所_レ競也_レ雖初入學時々習

之實枝條之繁茂正風之
周備其在茲乎文彳舍藤
角子遊事於斯矣一日令
函工寫人物技藝及器財
之數品而後請干同志賦
其詠題句成綵定繪事圖
色諧辭盡情其情隨句遷
諷之味之足以極視聽之

娛矣勒二卷題曰橋之屑
屬予序其端予未知所以
其名焉蓋角之謙辭歟如
示人以以為屑則角豈敢至
於思表纖音意外曲致言
所不追於足止筆

延享元年甲子秋七月既

望浪萃西偏
敬人鷺島隣

山本李原序

贊曰

西圖弄真 諧辭曉人

治教錫類 同調相親

近世好士器を競ひ就書月々に

日々彫冊しし如都小口を余

幸女此たれ小口を余の深をを余

和解志しんや人倫忌戒の業

何れこのをををををををををを

不のをかへては絵を推し

是乃て橋の房と云いし中なるは
 と以相極れ色浅深おす類も
 ならんしとげくうりとかなり
 三乃云 治花江系
 文才合字様 向著



三番叟

去典

一炊庵





牧童

水の

梅

埃をかける

如牛也



伊丹

義童



鱒

伊丹

蜂房

漕

た
し
か

梅

甘
菜
屋

裏

木樵

子守り出ん

樵夫の

名も

子

子

子



伊丹

山内

豊卓

法守

志之海

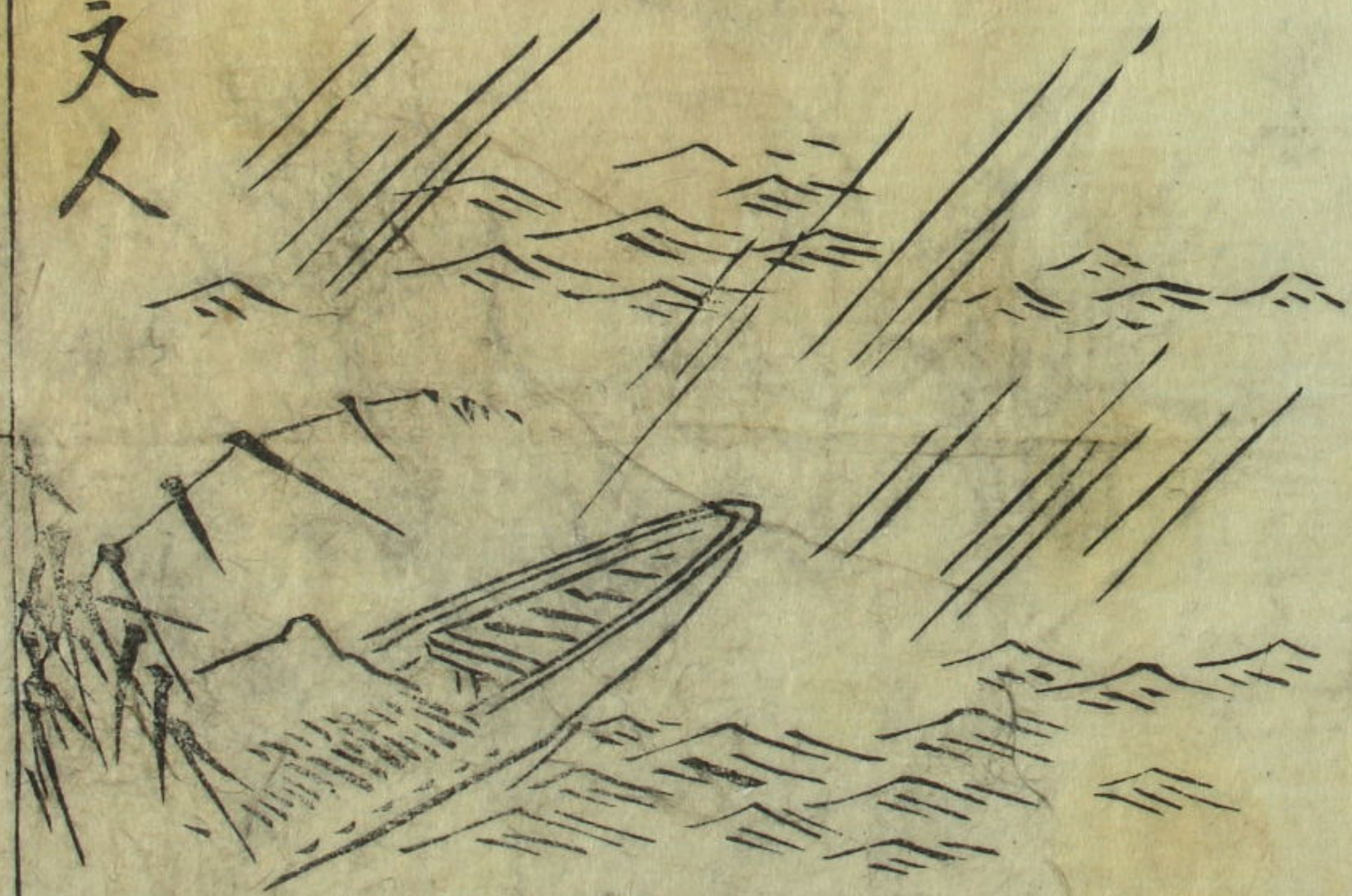
浦

矢橋の

義と

伊丹

文人



龍舟車

初而祈雨寧不少
心爭預神明

民之制

夏小

水探

小所

瓢水



遺羽子

五雲

立雲雀

下り家ひんりや

二畑



上

駒邊市

不_レ二
の

根小
立の
あたま



鉄輪



秋意深

女家文

強_レく
ぬ

の

さ

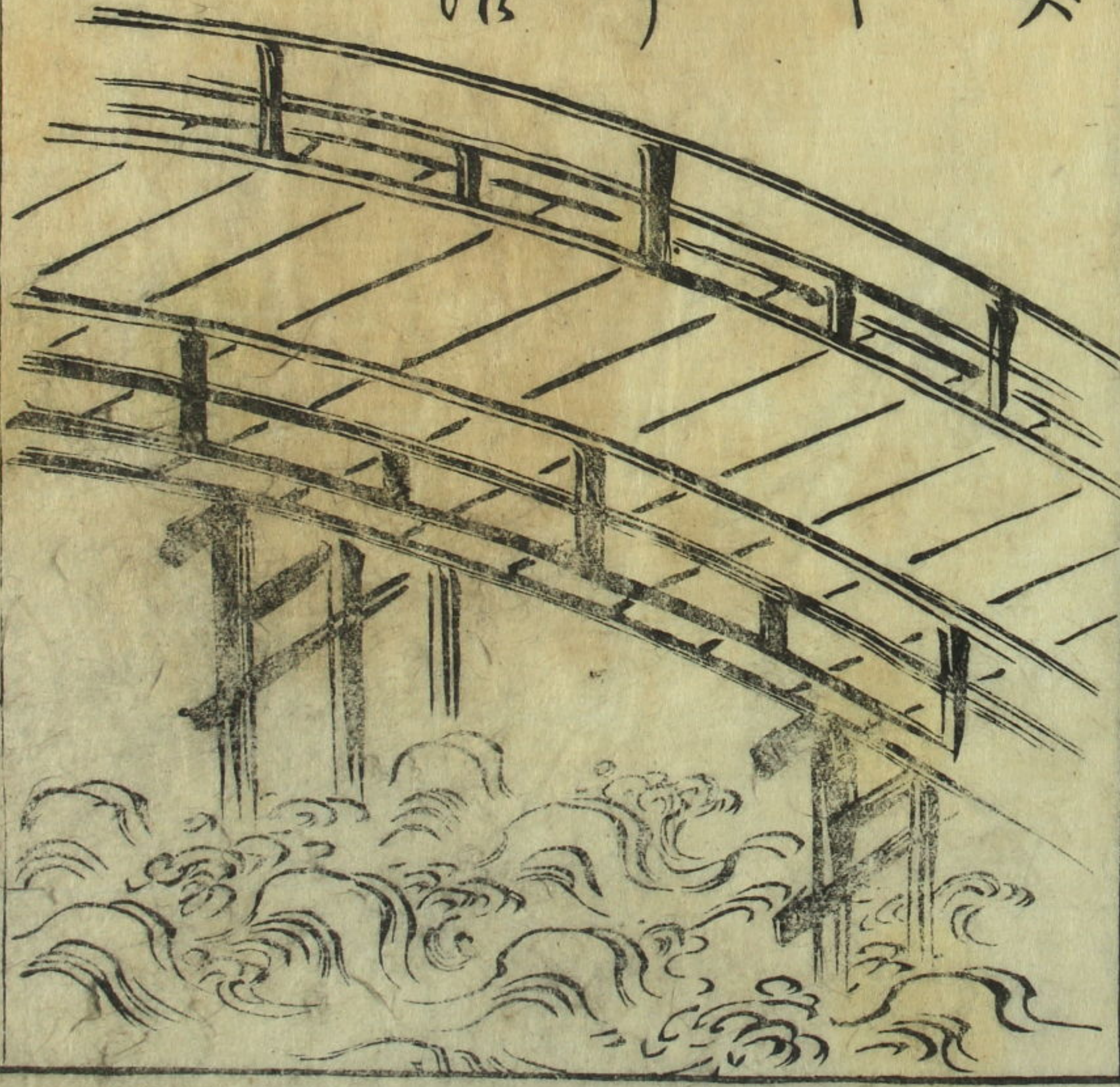
え

ま
し



儿
掌

碓黄突
 船中
 橋の
 下
 加
 亮



手毬

日月

神
 子
 結
 川
 柳



十
 十



花友

朝の風

あ
ま

乃を
海
の
裏

蒲城

晒

ふ
ゆ
や

堤
の
布
乃

風
を
る

園
輔



博勞

家ちをる

花の裾

まろ

新も家

又城



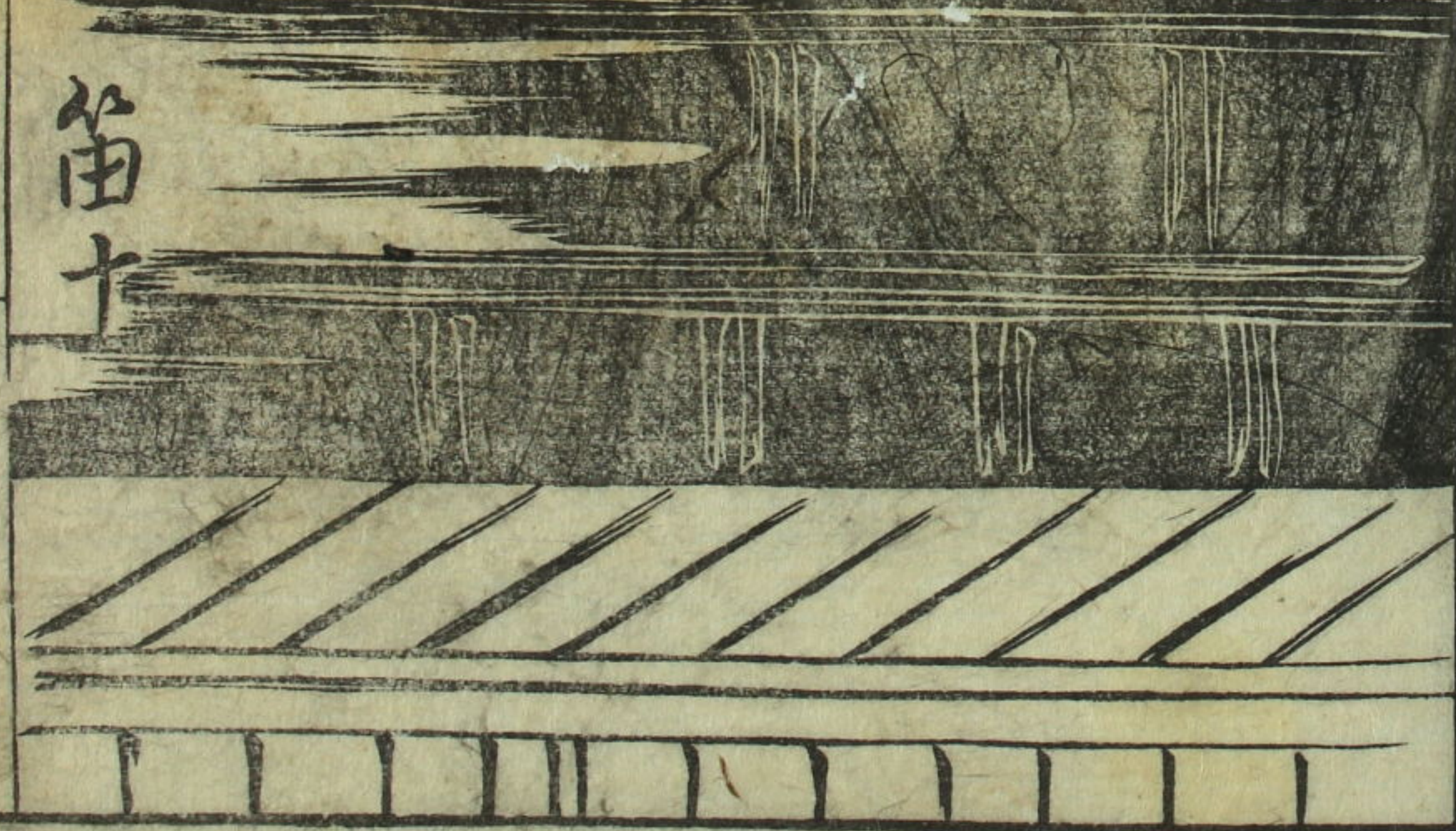
人形遣

敵

えり

涼しき花の

世界が



笛十

下放



花

花や

茶碗

湯

芥子人形

袖帆

足は折れ梅の鞍の足つら



曲騎

了雨

大鼓

探出

妓楽の

あそび

寝柳



千鹿

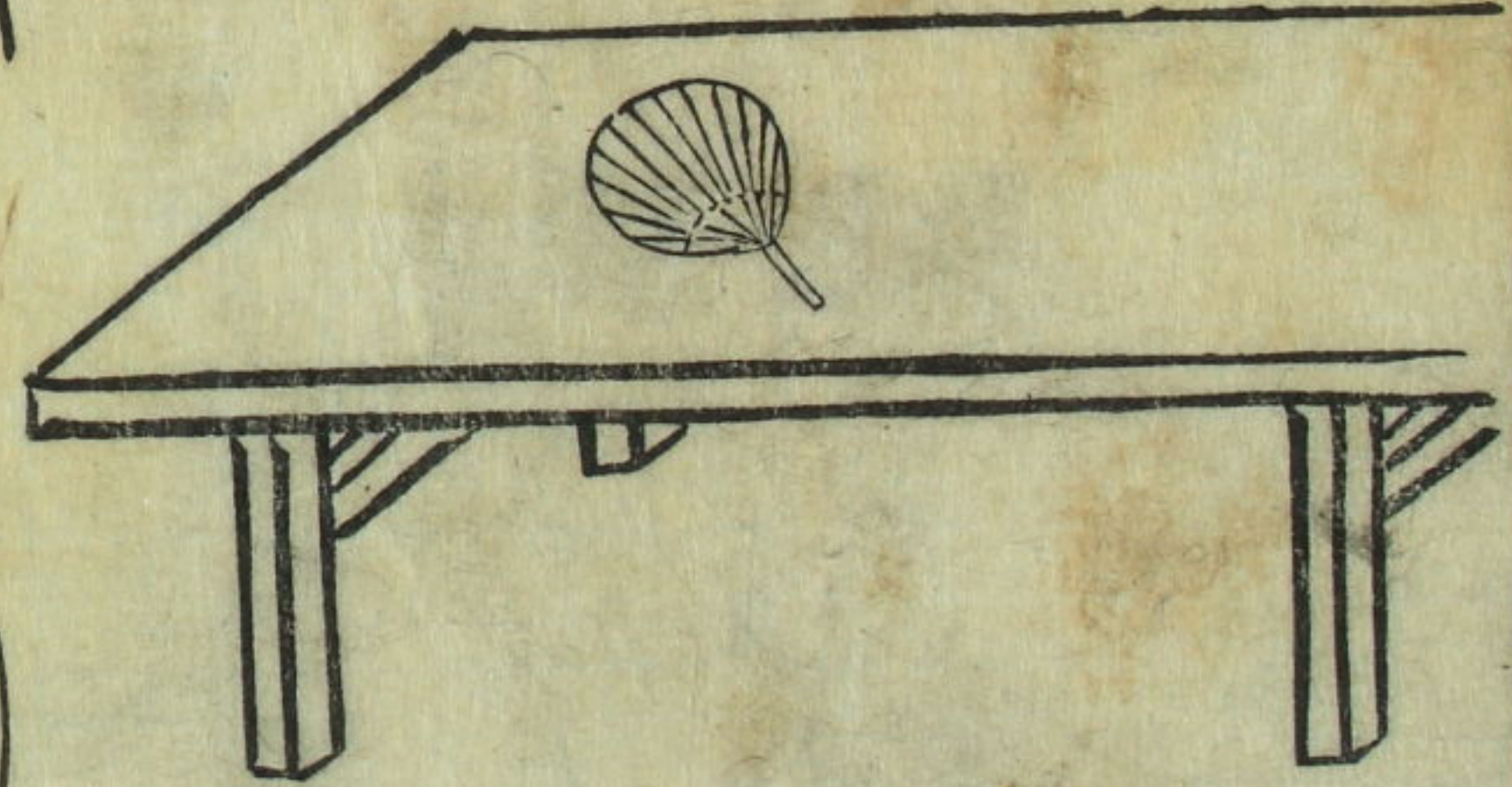
胡弓

似珠の

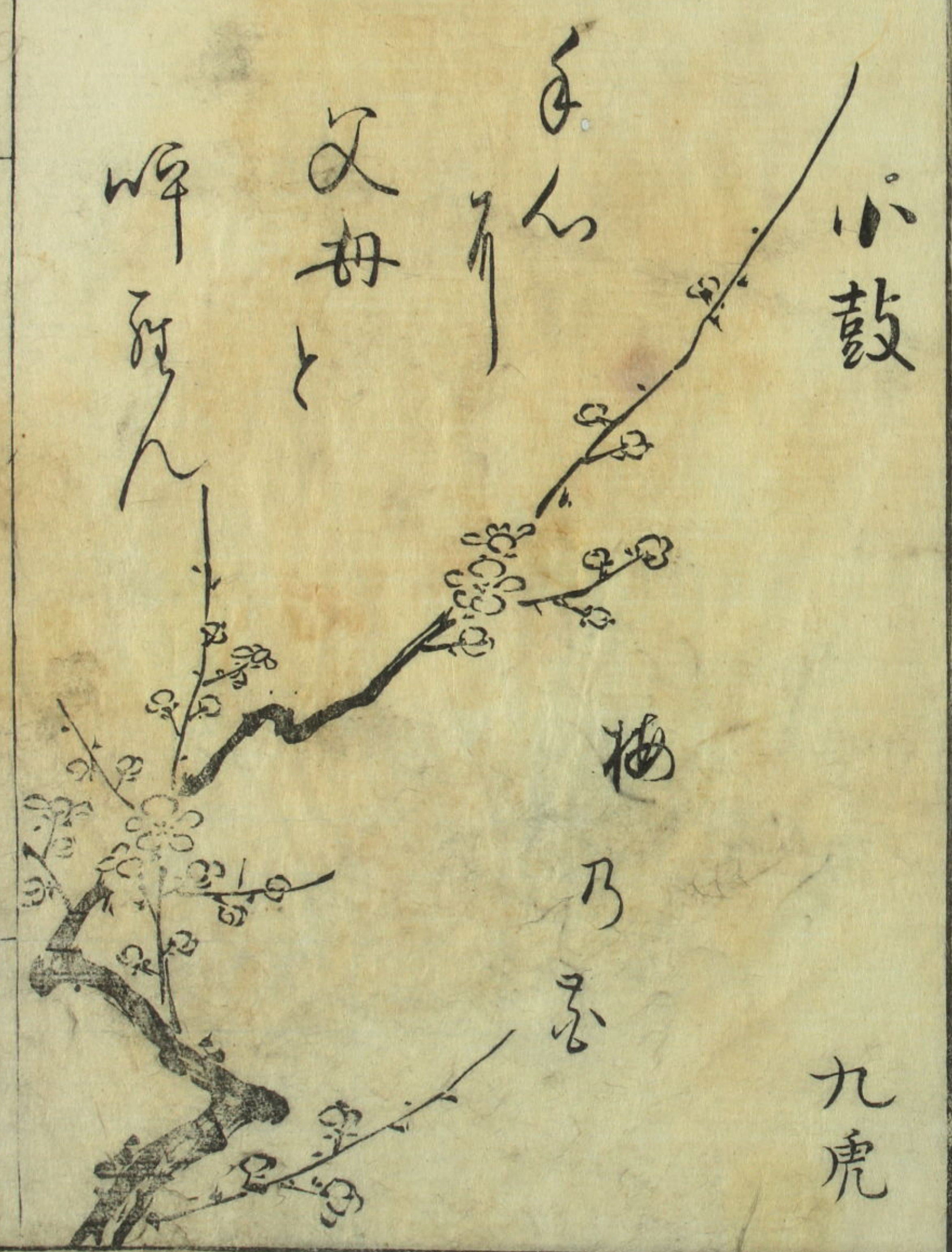
簾

あそび

蝉の風



十雨



心鼓

九虎

心
又
母
呼

梅
乃
玉



渾躬

梅柳
琴

孫
代
之
ん

系
中

謡

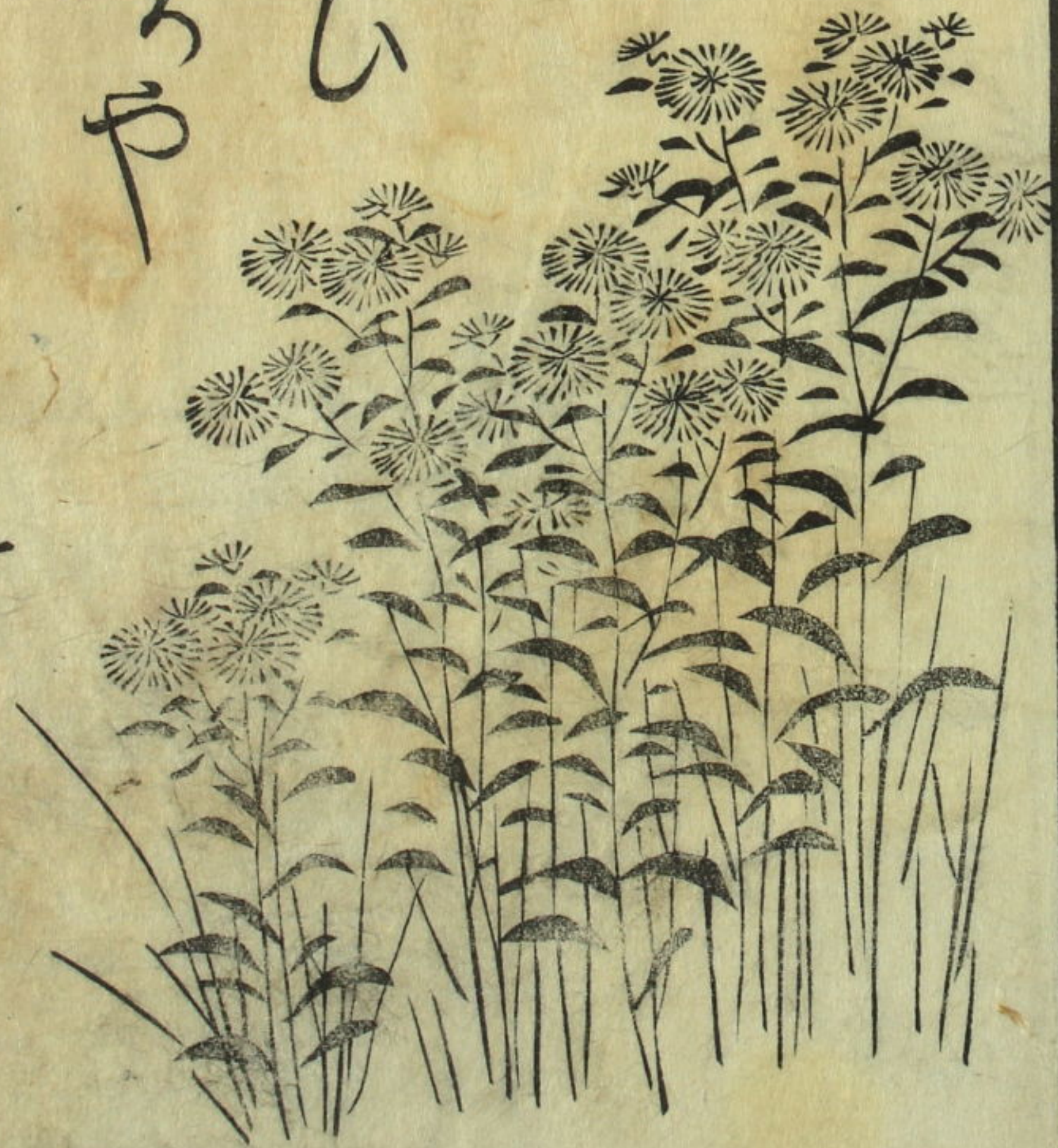
小車の

阿ま

咲

押
乱

沖夏



形

美多

乃

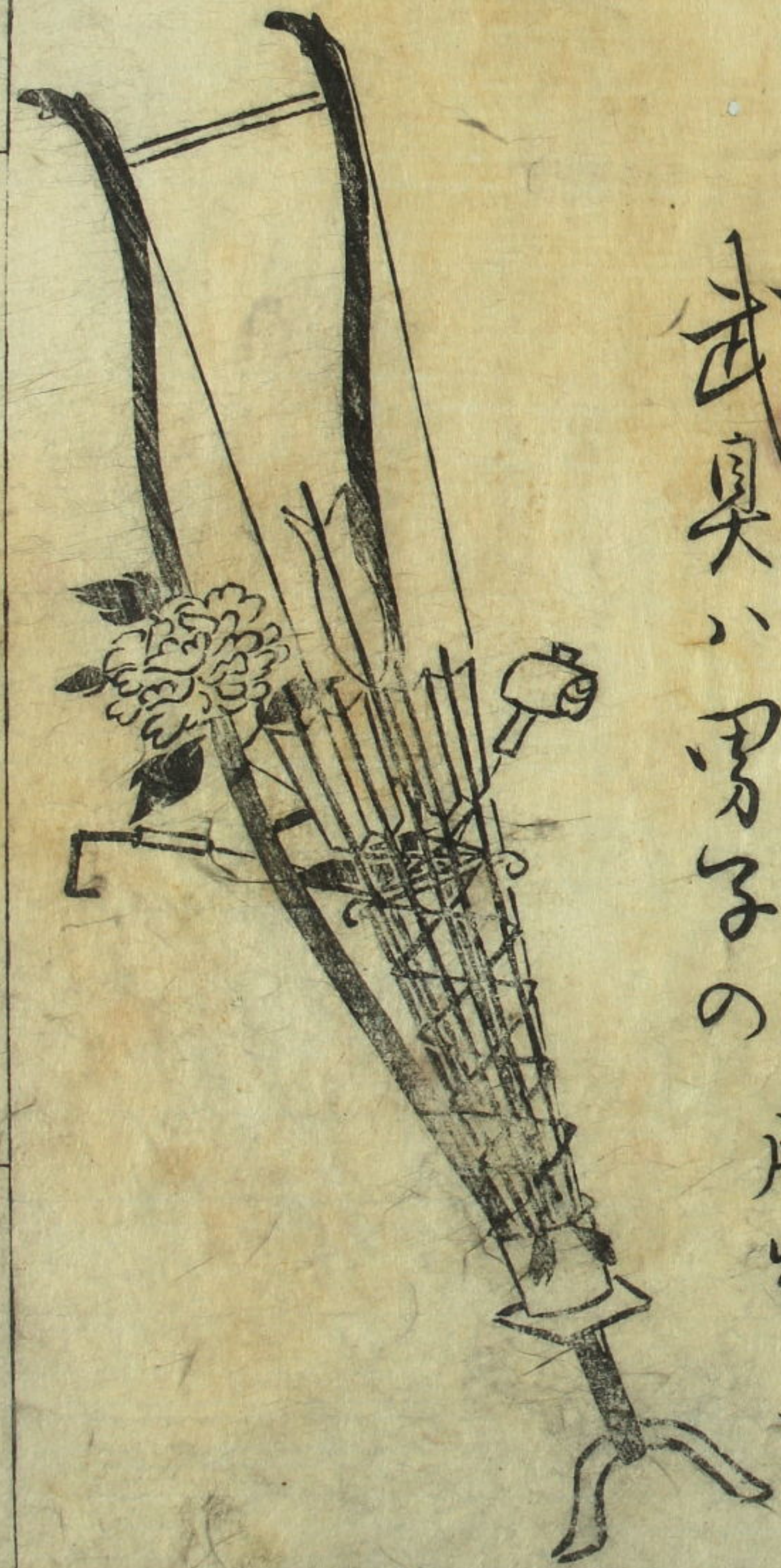
況

し

牛
耳

銀石





破魔弓
 江連縄よ
 武具ハ男子の
 威勢カ
 岑露

止

廿六

合 雞



抱え米
 鶏ハ投
 雞河し

呉石

廿七

廿七



遠目鑑

甫甫巾

清路也

探子

青嵐

邦見

書

月

之

知如

人をも友枕

二笑



画

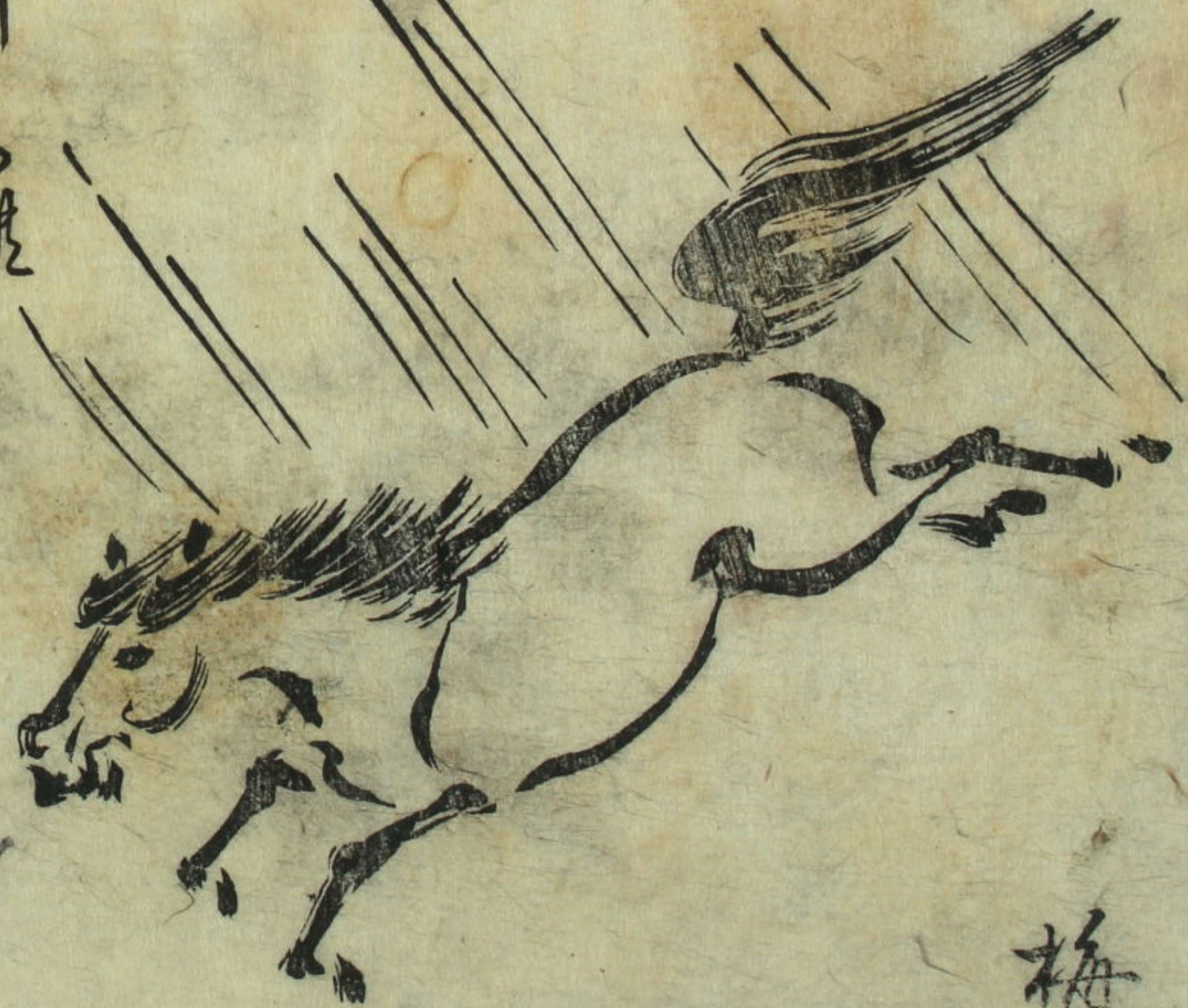
全回り

三呼

のこ

小夜

之



梅障

太鼓

片撥子

鳴

牡丹の

梅子の



如葉

上



水車

人力子 移る

車や 今年

高 麦

又 吟



競馬

神の 魂 戴く

綱や 花 菅 蒲

梅 渚





かつら
七賢の心と曲げる穂が水

有隣

夕竈

夜
か

鏡

燈
く
あ
や

梅
鶯



方晴



貸秋も

足袋をきく
よみ

虎脊

酒中花



浪のふ

海士

千葉

かき

は

あ

版

人形筆

流く
新丁

出

小天地

日所

古道



雪車

風おきし人七

おきし
紀



獲
得

獲得

輕業

夜

中

清世

あきら

心の空

岡本

庵高



水囊歩

五月ねと

阿の

孫

ら

徳小



白羽



扇賣

誰おと

川の

サエ北



中平の海

路輔

細打

日旗

有ま

本孫の

屋根北

畧外

周系



簞

老らく此

風を

吹

之麻

也

申す
也

東
障



醸
酌

端
折

蘇

松子

也

長
廊下

均



鹿子結



統瓶家

空介

雲形

不二の雪

五灯

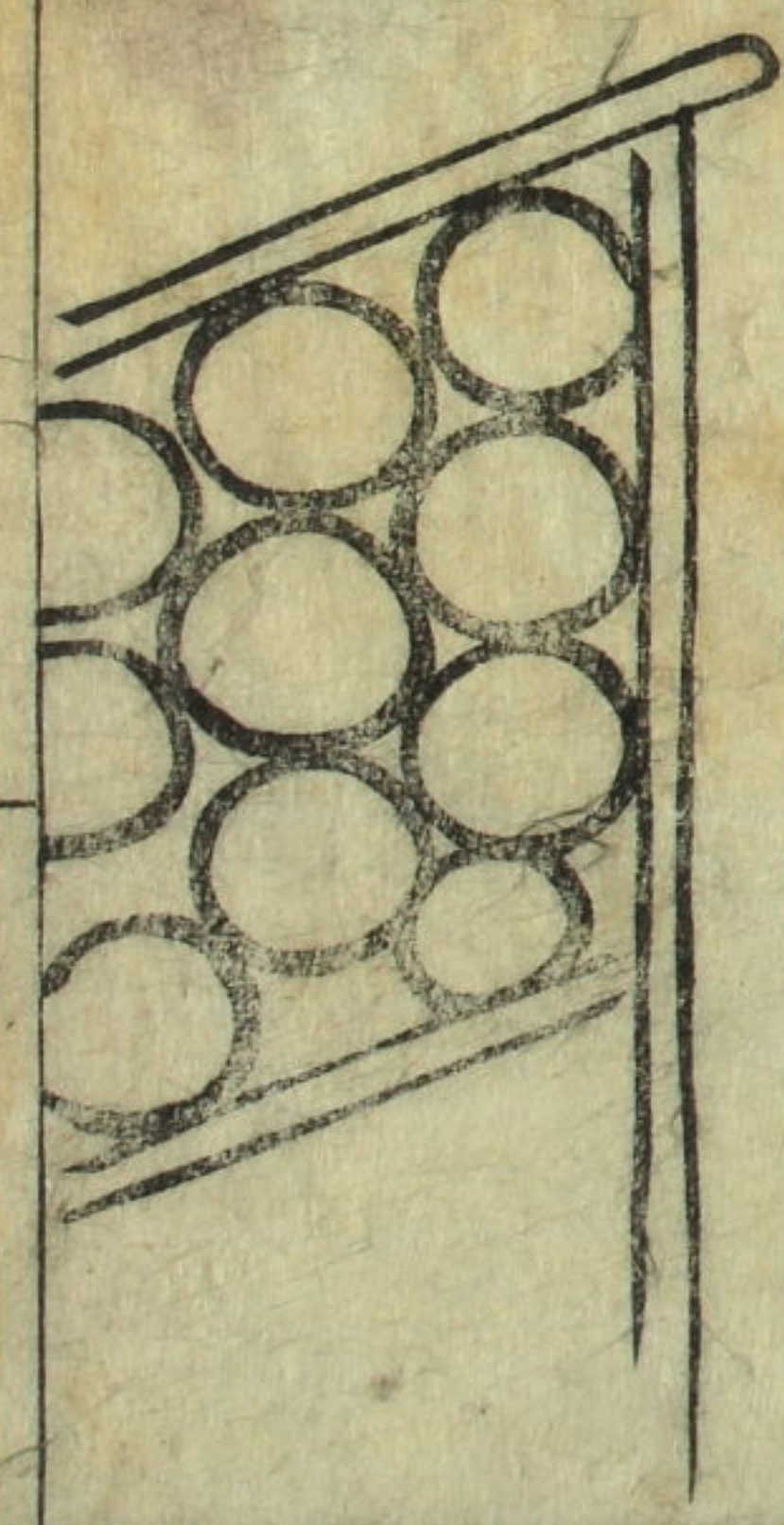
新白や秋の恨ハ急も阿そ

左橋



あゝ的

寄恋





お
かき

あ
まの
や

上
と

よ

二
号
院

鶏
列



茶
摘

摘
茶
を

提
げ

女
乃

儀
し

き

烏
枝

漁父

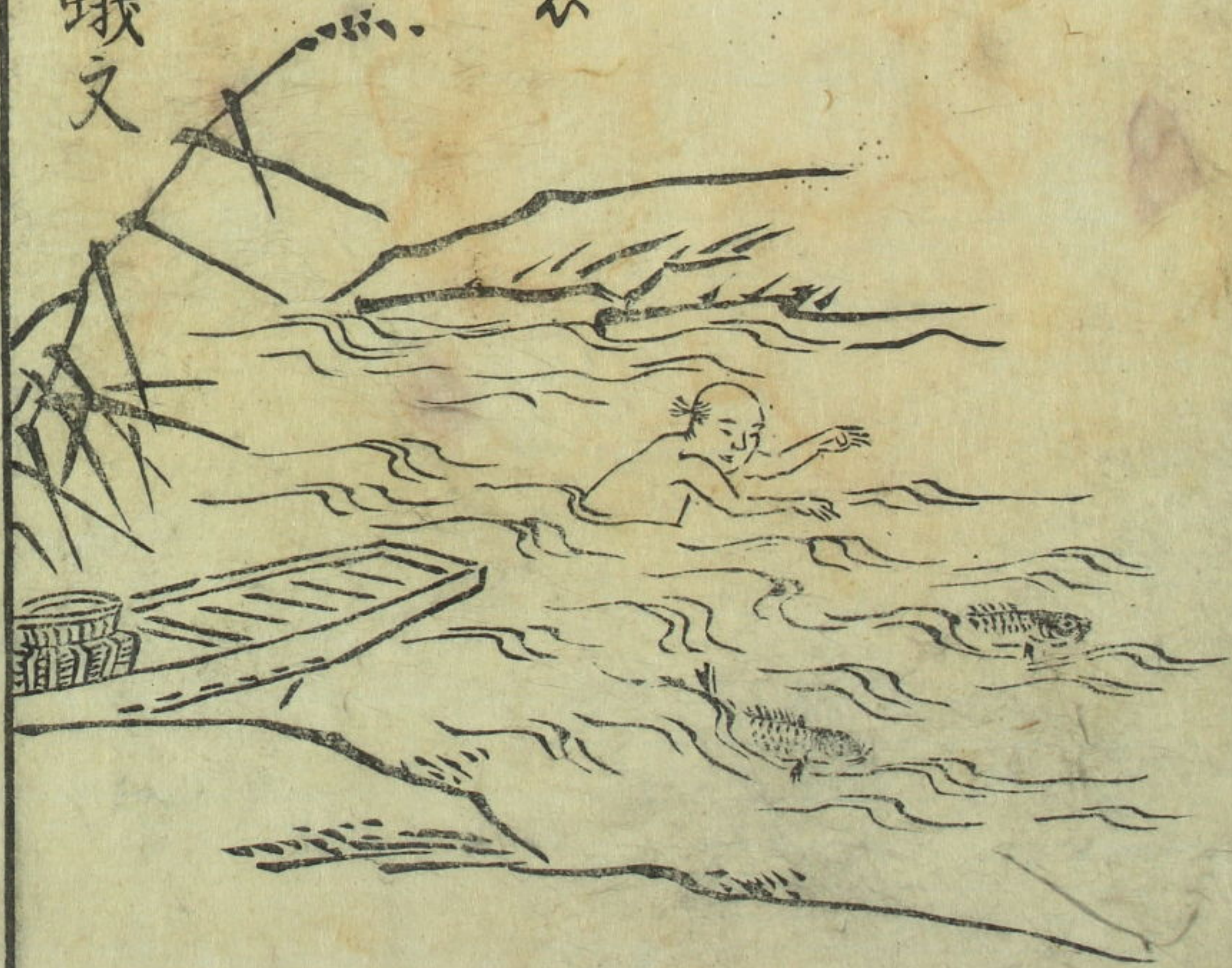
及流也

富多子

高水娘

男孺

小林蟻文



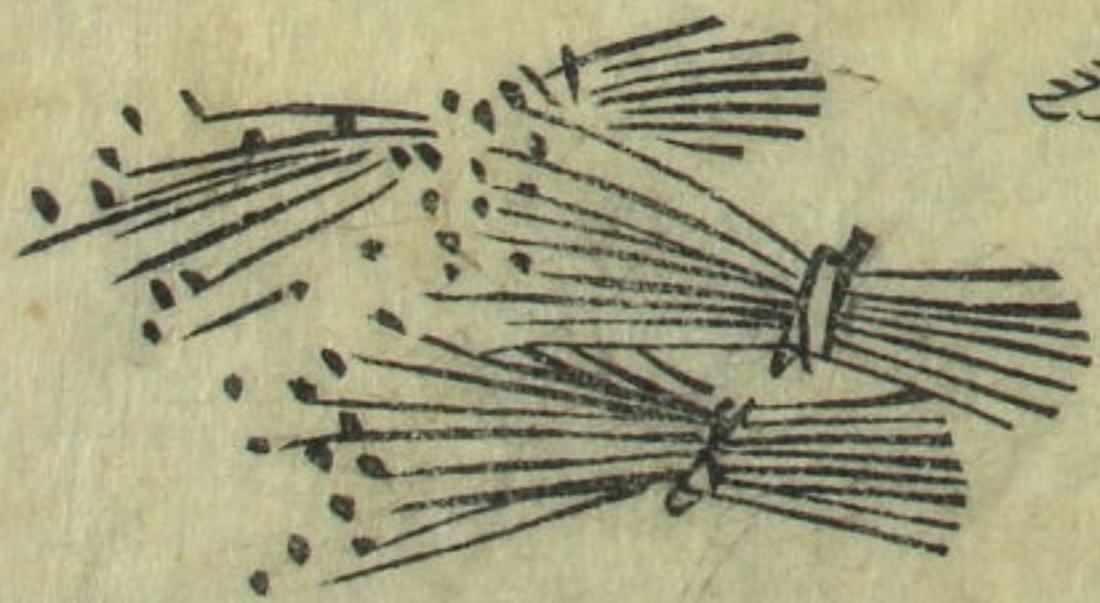
連架

峰唯

稻妻北

其山

為建



貝合

深川津の

舟小云月也

枕貝



兩染

踊

灯も

涼

柳

尾ふの

袖乃波



友松

曲枕

卷々風

筒井

一來

志軍

波迄岳天



哥舞妓

二代目の

奥之舞也

お

子音



高津芦帆



茶挽

まろ、甘口の

山も茶と

挽く

活生

か

如山



早雪隠

いもはなご

空や

河走の

雪隠

松井

紫栖



檜物師

多能木具と

神の

鏡草

網雀堂

魯魚



法櫃上

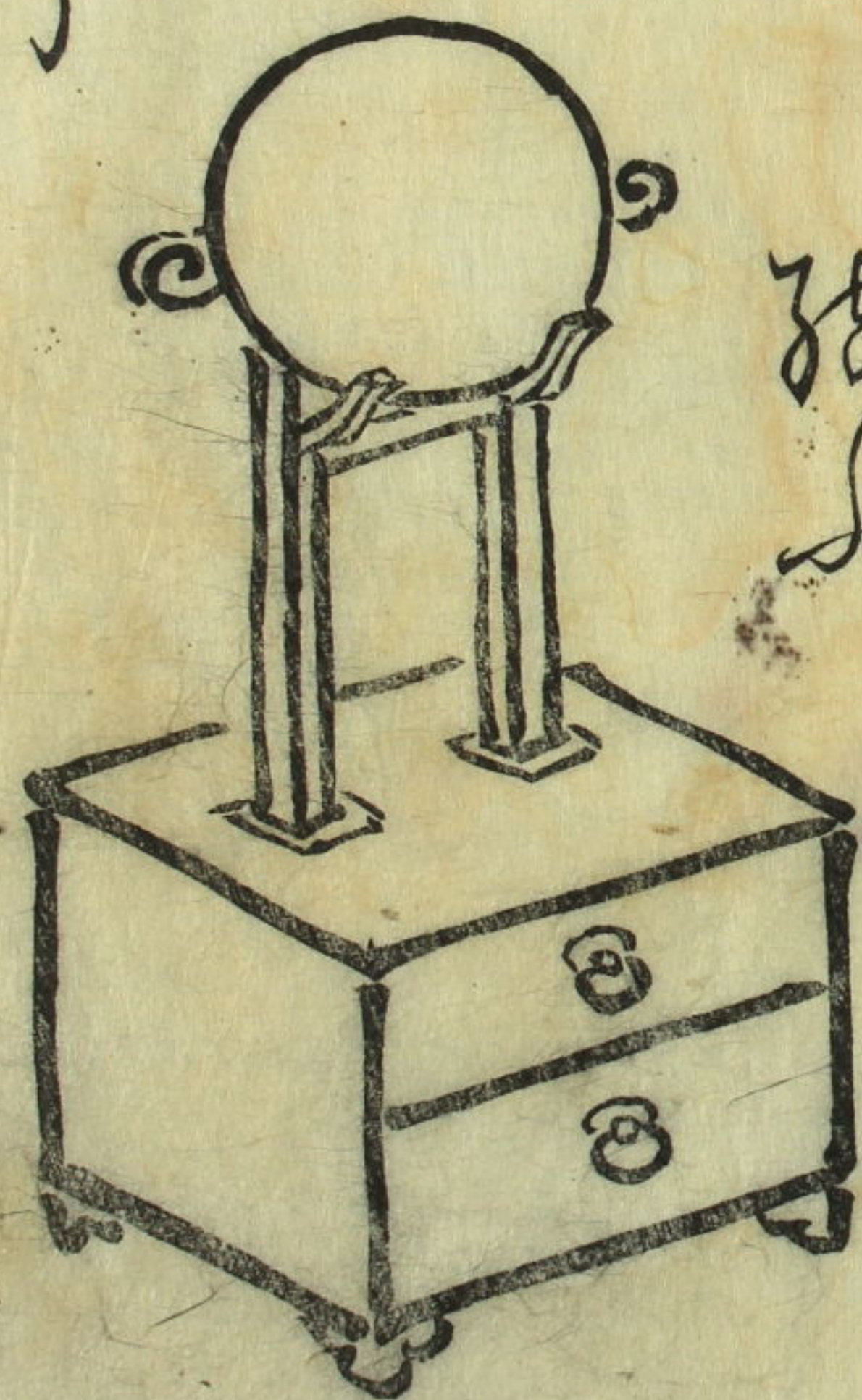
夕風かどいてハ

弦子

き

たま

カ



柏木軒

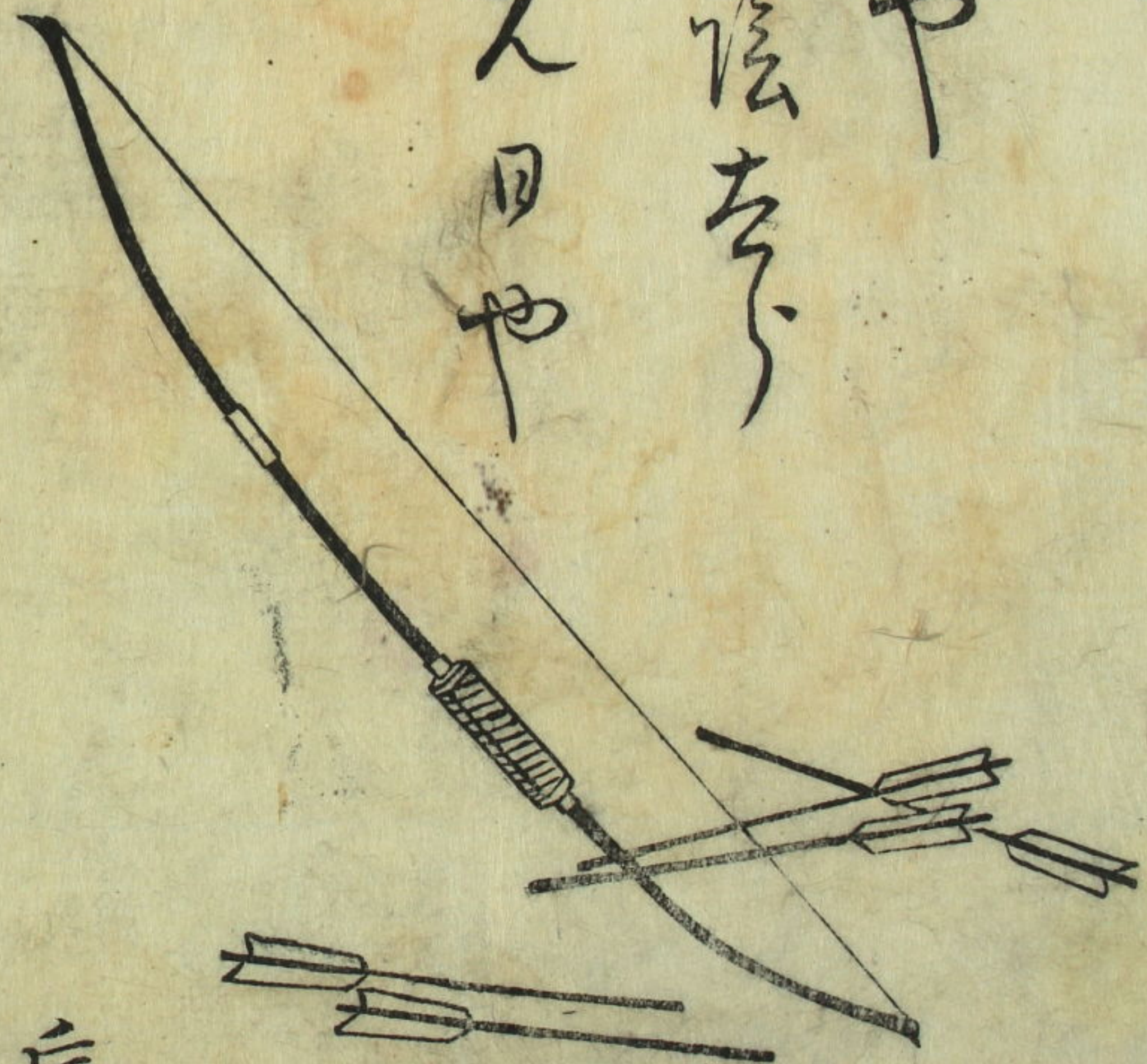
常葉

揚弓

東宮中

光陰を

え日也



席十

彫物

え日也

伽藍の

中
示

描の門

松を
及瓦



笛



ひーぎん

藤角

鶺鴒の

里乃

時多

十炷香

きみかへー

ウキマク一と記

く福あも



戈者奇

青粒



按摩

宮

城

標和

る山

秋の雨

羅浮



木

魚

鐘

多

敲く

物

石の

ま

音

推考

伶人

風いしく

こくそ

探

ふの

神



杜香

正脚

鄙子信考も甲一志

か

と

き

は



友桂



淀船

河心より

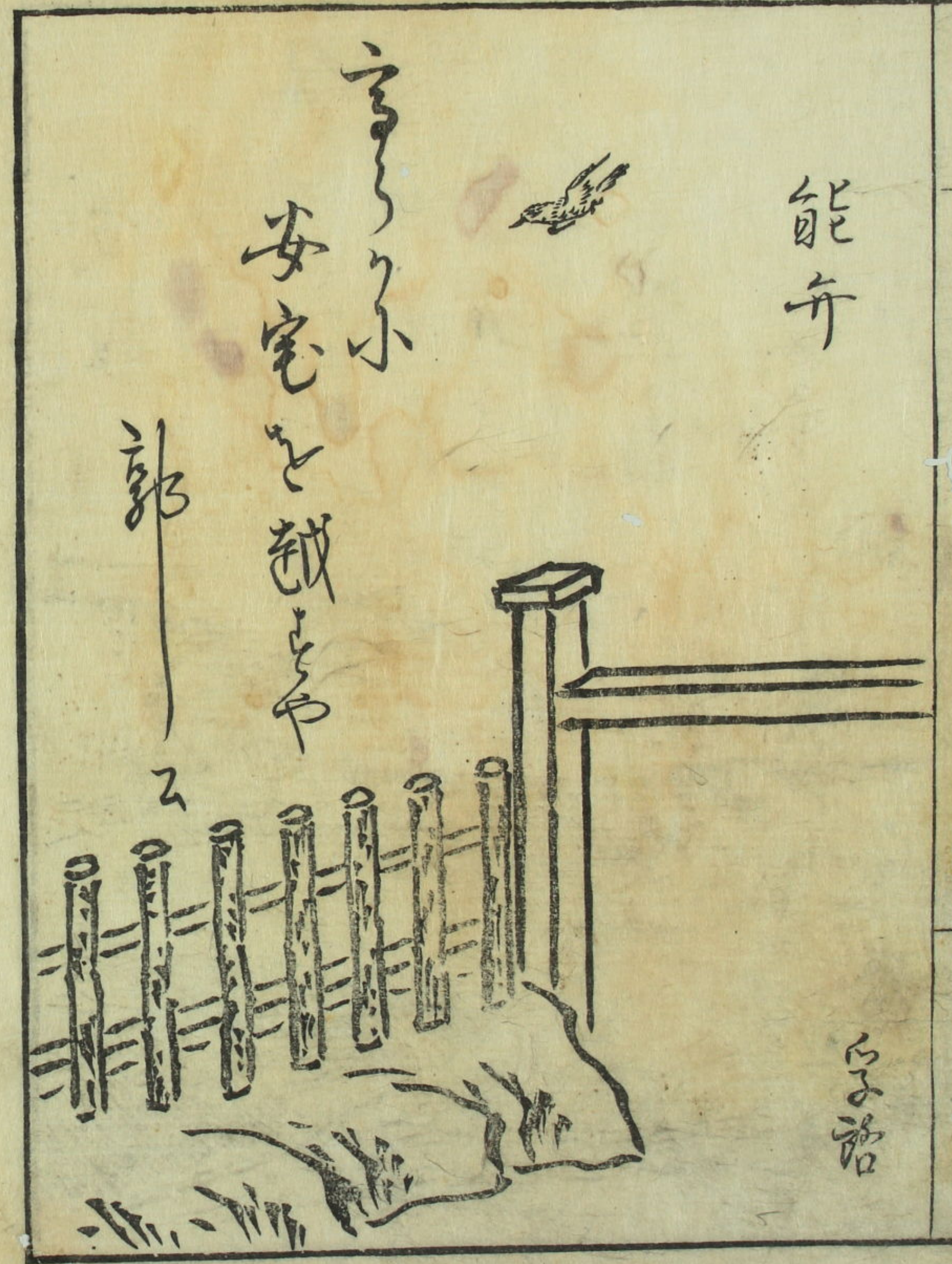
菅屋子

孫の

四郎の

教

鱗趾



能弁

言り小

安宅を越えり

郭

云

白子語

梓巫子

生口行

あさる巾

荊棘

の



花の

か



喜鏡

鶏遣

住吉

吳舟

川を焼く

舟好

涼

早

舟





扇神子

ふふふふふふ

柳の水車

馬紅



爆竹

たきまや

後柳子

琴雷



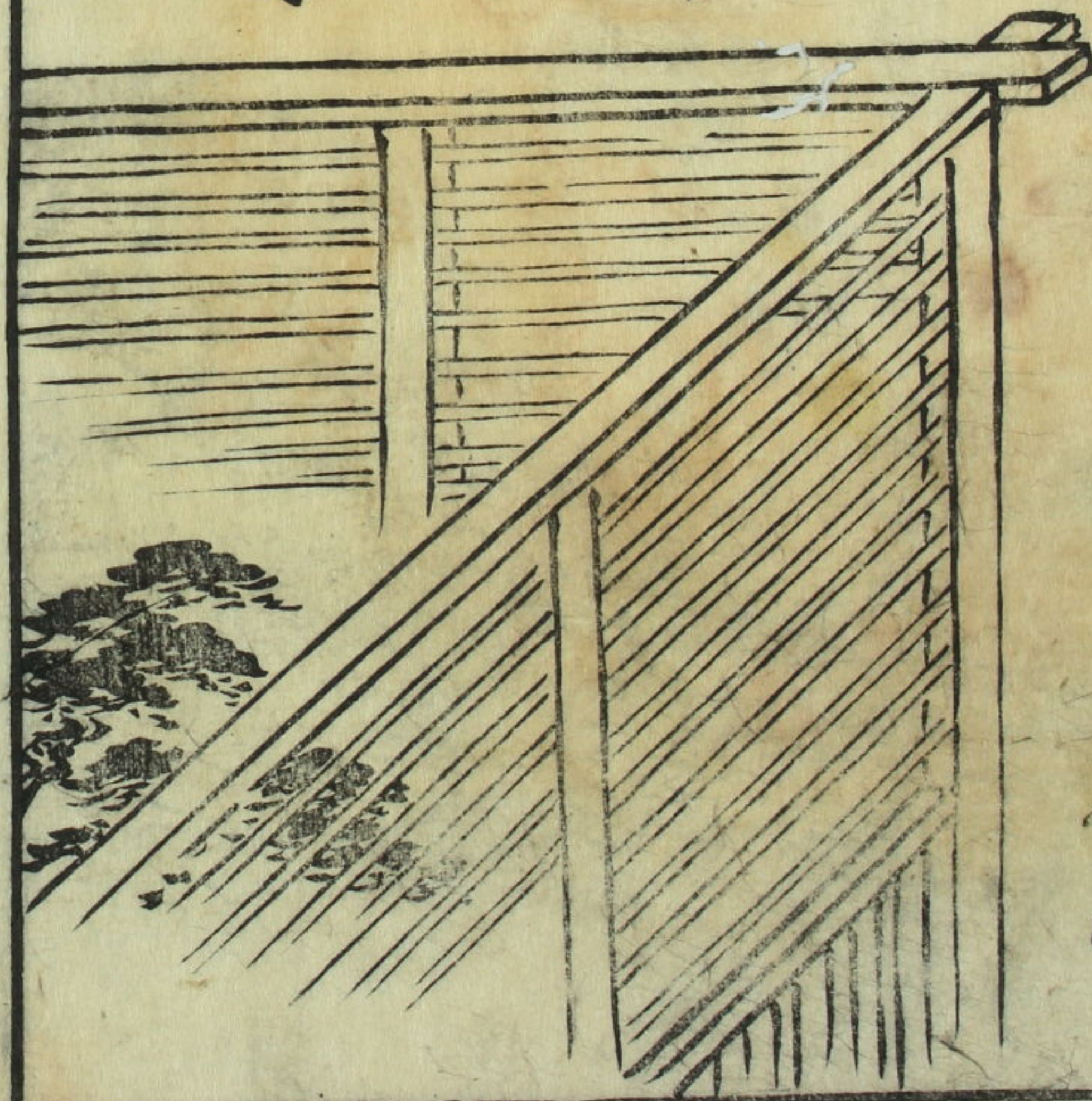
蹴鞠

是名井の

裾よ
たつや

かよ

はら



林松野

亭中

船頭

东风

帆を
吹る

波の

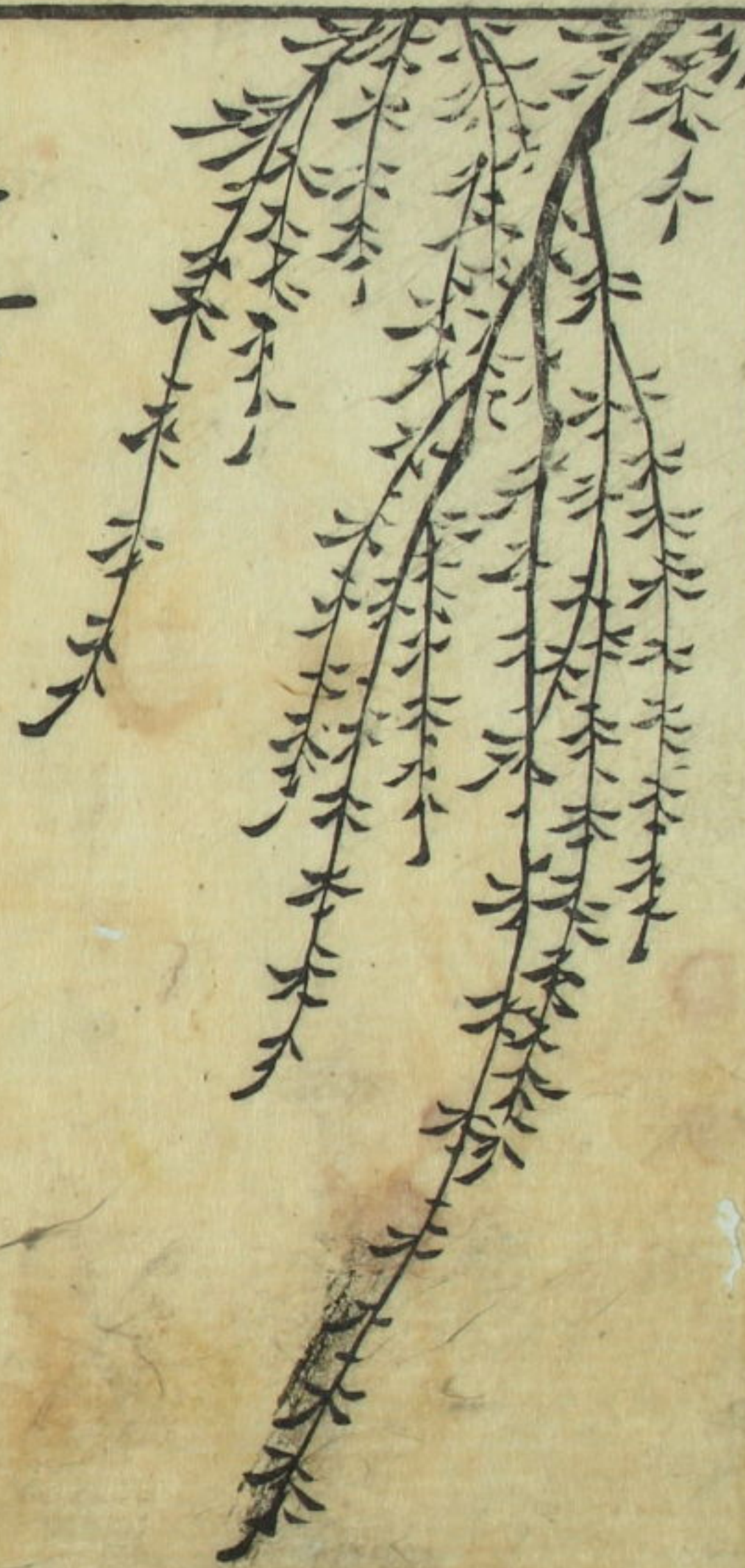
揺る

木

丹羽
魚丈



篁



眼の柳れ

柳の風乃柳の



住吉

菊字庵

仙夕

舞

大庭を

月里の

花中花危



龍耕舎
東以

獨相撲

頼

櫻

抄



葆光斎
箕踞

自画



鞞鞞

花

実

きハハ

の

神



箕踞筆



願松館

具合

鯉相

深のまや

大和田 佃れ

甚ふいゝ須

兼叟



